

平成29年7月7日



名古屋港管理組合

## 名古屋港における特定外来生物「ヒアリ」等への対応について

平素は、本組合の港湾行政に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨日、名古屋港の港湾関係者から本組合に、「ヒアリ」と疑われる個体を確認したため、中部地方環境事務所に連絡するとともに写真を送付した旨、情報提供がありました。

同個体は、7月5日に名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナルより、愛知県内の倉庫に運ばれたコンテナから、7月6日に事業者が荷物を取り出す際にコンテナ内で確認されました。

個体が確認されたコンテナは、7月6日に飛島ふ頭内の空コンテナ置場に返却され、港湾関係者がコンテナ内を調べたところ、50～100匹の個体を確認したとのことです。

確認後、港湾関係者は個体を駆除するとともに、当該コンテナ及び鍋田ふ頭コンテナターミナル内でコンテナが蔵置されていた箇所の消毒を行ったとのことです。

同個体は、港湾関係者から環境省中部地方環境事務所に提出され、その後、同事務所において、個体の同定が行われることとなります。

同個体が「ヒアリ」であると確認された際には、中部地方環境事務所、愛知県環境部、本組合、港湾関係者など関係者が協議しながら、対応を検討してまいります。

また、本日、本組合、名古屋港埠頭株式会社等の合同で、飛島ふ頭北コンテナターミナル及びNCBコンテナターミナルの目視点検、ベイト剤・トラップの設置を行いました。

目視点検の結果、「ヒアリ」等は確認されませんでした。

引き続き、7月10日に飛島ふ頭南側コンテナターミナルにおいて、目視点検、ベイト剤・トラップの設置を行う予定としております。

調査結果につきましては、改めて報告させていただきます。

### 【お問い合わせ先】

名古屋港管理組合  
総務部危機管理課 清水  
TEL：052-654-7813  
港営部港営課 米津  
TEL：052-654-7871